

正智深谷高等学校特別コラム

# Mind Charging

Since 2020

第280回

朝倉未来

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和3年11月15日

編集委員：入試広報室 鈴木



## 今回の言葉

アンチに悩む人って多いと思うけど、  
おれはアンチがいないと嫌だ。

全ての人に賛同されたら息が詰まる。

朝倉 未来は、日本の男性プロ総合格闘家、YouTuber、スポーツインストラクター、実業家、歌手。愛知県豊橋市出身。元 THE OUTSIDER 二階級王者。RIZIN68kg 契約で無敗の男である。Fight Matrix による MMA ライト級世界ランク 153 位。トライフォース赤坂所属。弟は同じくプロ総合格闘家の朝倉海。

## Column

朝倉選手には同じく格闘家として活躍している弟さんがいます。朝倉兄弟の出現によって格闘技界がかつての輝きを取り戻してきています。現在はプロ格闘家としてだけではなく、実業家としても様々な挑戦をしていて大活躍中です。彼のこれまでの道のりについて興味がある人は是非調べてみてください。

格闘家を志す前までの彼は、失礼ながらみなさんのお手本となるような道を歩いてきたわけではありません。当時を振り返った彼のコメントに『ルールを破ることが“自由”だと思っていた。でも、責任のある自由じゃなかったんですよ。結局 捕まったら 誰かが悲しんでいる。自分の大切な人が悲しんでいるってことは無責任な自由なんです。』というものがあります。今回の言葉も含め、自分の間違いを素直に認めて反省したことで、本当の意味で“胸を張って”自分の目指すものに向かっているという自負や、自分自身の挑戦や考え方が必ずしも正解ではなく、人によって賛否が分かれることも理解していることが感じられ、冷静な自己分析ができる人物であることが想像できます。彼が成功した秘訣は、抜群の運動能力や格闘家としてのセンスはもちろんですが、一番は『考える力』だと思います。

今回、この言葉と朝倉選手を紹介する以前から私は彼のファンであり、彼の YouTube チャンネルをよく見ます。その中でもやはり様々なことを考えているなど感じる事がよくあります。自由であることを大切にしながら、そのためになら不自由なことでもするという『覚悟』も同じように感じます。そして、チャンネルメンバーを自分の故郷の友人を中心に構成するために雇用し、仕事と遊びを同時進行しながら経営者としての責任も果たしています。

現在の彼のコメントや考え方、活躍ぶりを高く評価する人は多いと思います。しかし、現在の彼が形成される前の時に出会った人は彼の持つ能力を見抜くことができたでしょうか。内に秘めた思いを汲み取ってあげられたでしょうか。様々なコミュニケーションツールが増えてきている現代ですが、やはり『人は見かけによらない』と実感することは多々あります。お互いの違いを理解し合い、尊重し合うこととは、それぞれが何度でも“挑戦”するチャンスを見逃さないことに繋がるのかもしれないですね。